

2019年3月の天候（山形県）

目 次

- 1 天候経過
- 2 日々の気圧配置
- 3 気候統計値
- 4 気象経過図
- 5 気象分布図
- 6 極値・順位値更新
- 7 その他

山形地方気象台

本資料に関する問い合わせ先
山形地方気象台
T E L 023-622-0632
F A X 023-633-0620

[注意事項]

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、山形は気象官署、酒田、新庄は特別地域気象観測所、鶴岡・長井・米沢は地域気象観測所の観測値を使用しております。資料中の観測値は、後日、内容を訂正・追加する場合があります。

なお、本資料の著作権は山形地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「山形地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

1 天候経過

【3月の特徴】

○上旬と中旬の高温 ○中旬の置賜の大雨 ○少雪

この期間、上旬は高気圧に覆われ晴れの日が多かったが、中旬と下旬は低気圧や前線の影響で曇りや雨または雪の日が多かった。11日は発達した低気圧の影響で置賜で大雨となった所があり、小国では3月としての日降水量第1位を更新した。

また、寒気の影響が弱く暖かい空気に覆われたことから月平均気温は高くなり、飛島や浜中、鼠ヶ関では3月として月平均気温の高い方から第1位を更新した。

月平均気温は最上で高いほかはかなり高い。月降水量は平年並から少ないが、村山と置賜で多い所があった。月間日照時間は置賜と庄内でかなり多い所があったほかは多いから平年並。月降雪量は概ねかなり少ない。

上旬

高気圧に覆われ晴れの日が多かったが、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨または雪の日もあった。

旬平均気温はかなり高い。旬降水量は村山と置賜で平年並の所があるほかはかなり少ない。旬間日照時間は概ねかなり多い。旬降雪量はかなり少ない。

中旬

前半は低気圧や前線の接近及び通過により雨または雪の日が多く、11日は発達した低気圧の影響により置賜で大雨の所があった。後半は高気圧に覆われ晴れの日が多かった。

旬平均気温は高く、置賜と庄内ではかなり高い所があった。旬降水量は平年並から多い。旬間日照時間は多いから平年並で、置賜ではかなり多い所があった。旬降雪量は村山と置賜では少なく、庄内と最上では概ねかなり少ない。

下旬

冬型の気圧配置や低気圧の影響で曇りや雨または雪の日が多かった。27日から28日にかけて低気圧が通過し置賜で大雨となった所があった。

旬平均気温は概ね平年並だが、置賜と最上で高い所があった。旬降水量は多いから平年並で、村山と置賜でかなり多い所があった。旬間日照時間は少ないから平年並で、村山と置賜でかなり少ない所があった。旬降雪量は平年並から少ないが、村山で多い所があった。

2 日々の気圧配置

- 1日：日本海は気圧の谷となる。
- 2日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 3日：北日本は高気圧に覆われる。
- 4日：低気圧が伊豆諸島の東と紀伊半島の南にあって、それぞれ北東へ進む。
- 5日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 6日：東北地方は高気圧に覆われる。
- 7日：前線を伴った低気圧が関東の東にあって北東へ進む。
- 8日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 9日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 10日：前線を伴った低気圧が日本の南にあって北東へ進む。
- 11日：発達した低気圧が関東の東にあって三陸沖を北東へ進む。
- 12日：低気圧が北海道の東にあって北東へ進む。
- 13日：日本海北部にある低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。
- 14日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 15日：日本海は気圧の谷となる。
- 16日：低気圧が北海道と日本の東にあって共に北東へ進む。
- 17日：上空に寒気を伴った気圧の谷が北日本を通過する。
- 18日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 19日：前線を伴った低気圧がサハリン付近と四国の南にあって共に東へ進む。
- 20日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 21日：前線を伴った低気圧が日本海にあって北東へ進む。
- 22日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 23日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 24日：引き続き北日本は冬型の気圧配置となる。
- 25日：気圧の谷が東北地方を通過する。
- 26日：日本海北部にある低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 27日：前線を伴った低気圧が東北地方を通過する。
- 28日：高気圧が日本海にあって東に移動する。
- 29日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 30日：前線を伴った低気圧が東北地方を通過する。
- 31日：低気圧が東北地方を通過する。

3 気候統計値（2019年3月）

○ 気象官署

		平均気温(°C)				降水量(mm)				日照時間(h)			
		本年	平年	平年差	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分
山形	上旬	5.7	1.9	+3.8	かなり高い	17.5	22.1	79	平年並	55.4	41.8	133	多い
	中旬	5.7	3.5	+2.2	高い	32.5	21.9	148	多い	57.6	45.7	126	多い
	下旬	5.1	4.8	+0.3	平年並	43.5	24.6	177	かなり多い	34.4	53.3	65	少ない
	月	5.5	3.5	+2.0	かなり高い	93.5	68.6	136	多い	147.4	140.3	105	平年並

○ 特別地域気象観測所

		平均気温(°C)				降水量(mm)				日照時間(h)			
		本年	平年	平年差	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分
酒田	上旬	6.5	3.2	+3.3	かなり高い	13.0	34.4	38	少ない	52.1	28.3	184	かなり多い
	中旬	6.6	4.8	+1.8	高い	28.0	36.6	77	平年並	40.6	36.9	110	平年並
	下旬	6.0	5.9	+0.1	平年並	44.0	35.7	123	多い	37.1	52.0	71	少ない
	月	6.4	4.6	+1.8	かなり高い	85.0	106.7	80	少ない	129.8	117.2	111	多い
新庄	上旬	3.3	0.9	+2.4	かなり高い	10.5	39.4	27	かなり少ない	50.4	28.6	176	かなり多い
	中旬	3.7	2.2	+1.5	高い	47.5	39.2	121	多い	37.9	35.4	107	平年並
	下旬	3.5	3.3	+0.2	平年並	47.0	37.3	126	多い	31.2	48.6	64	少ない
	月	3.5	2.2	+1.3	高い	105.0	115.9	91	平年並	119.5	111.9	107	多い

○ 地域気象観測所

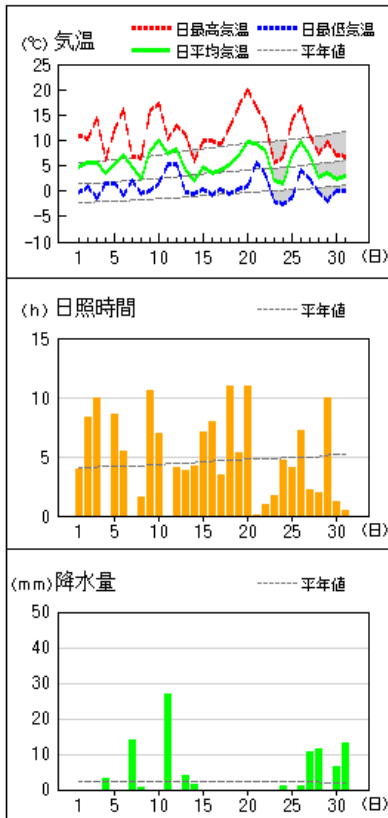
		平均気温(°C)				降水量(mm)				日照時間(h)			
		本年	平年	平年差	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分
米沢	上旬	3.6	0.9	+2.7	かなり高い	20.5	26.4	78	平年並	55.9	39.7	141	かなり多い
	中旬	4.7	2.4	+2.3	かなり高い	38.0	25.1	151	多い	67.0	48.2	139	かなり多い
	下旬	4.2	3.9	+0.3	平年並	34.5	26.3	131	多い	47.6	51.7	92	平年並
	月	4.2	2.5	+1.7	かなり高い	93.0	76.7	121	平年並	170.5	139.4	122	かなり多い

注) 次の表示の場合 X:欠測) : 準正常値] : 資料不足値 - : 現象なし。平年値は1981~2010年の平均値。

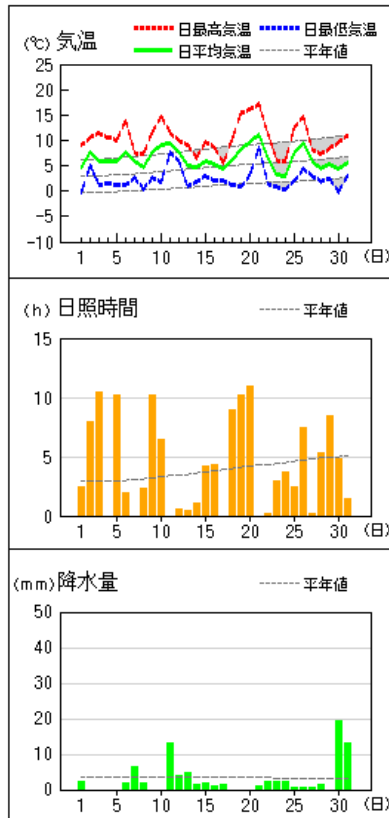
4 気象経過図（2019年3月）

アメダス 気象経過図：2019年03月01日-2019年03月31日

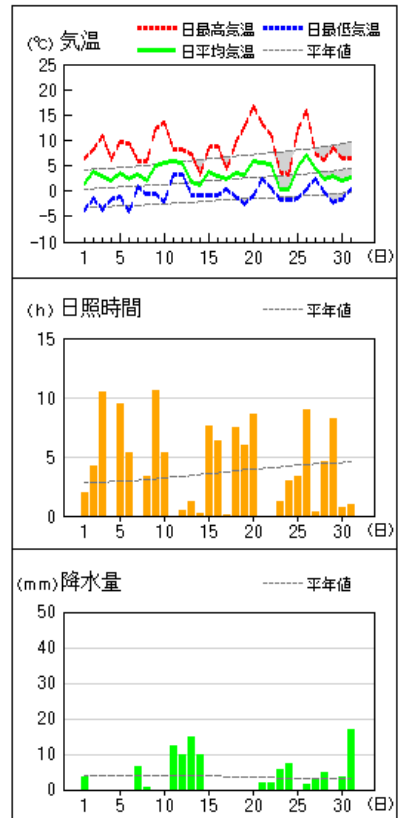
山形



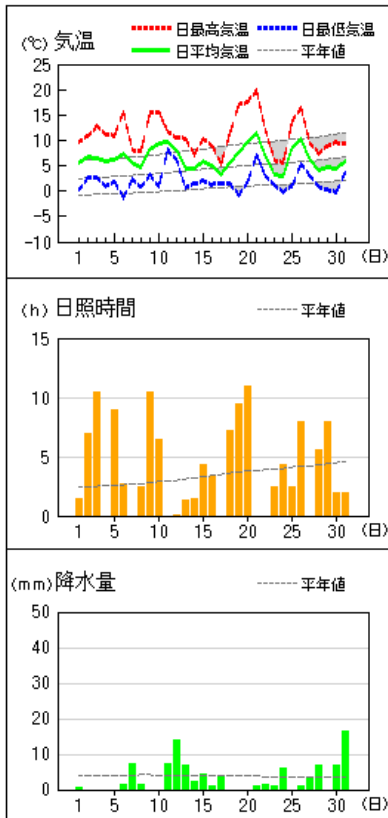
酒田



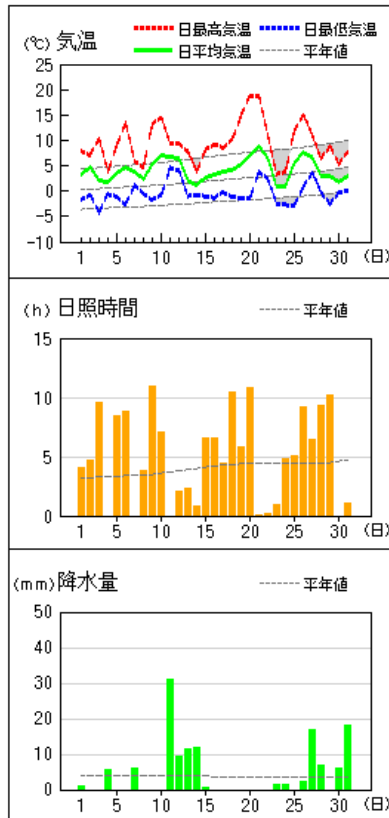
新庄



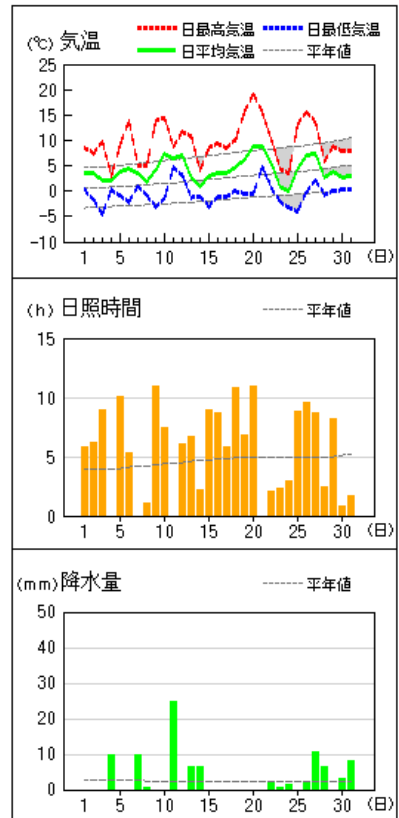
鶴岡



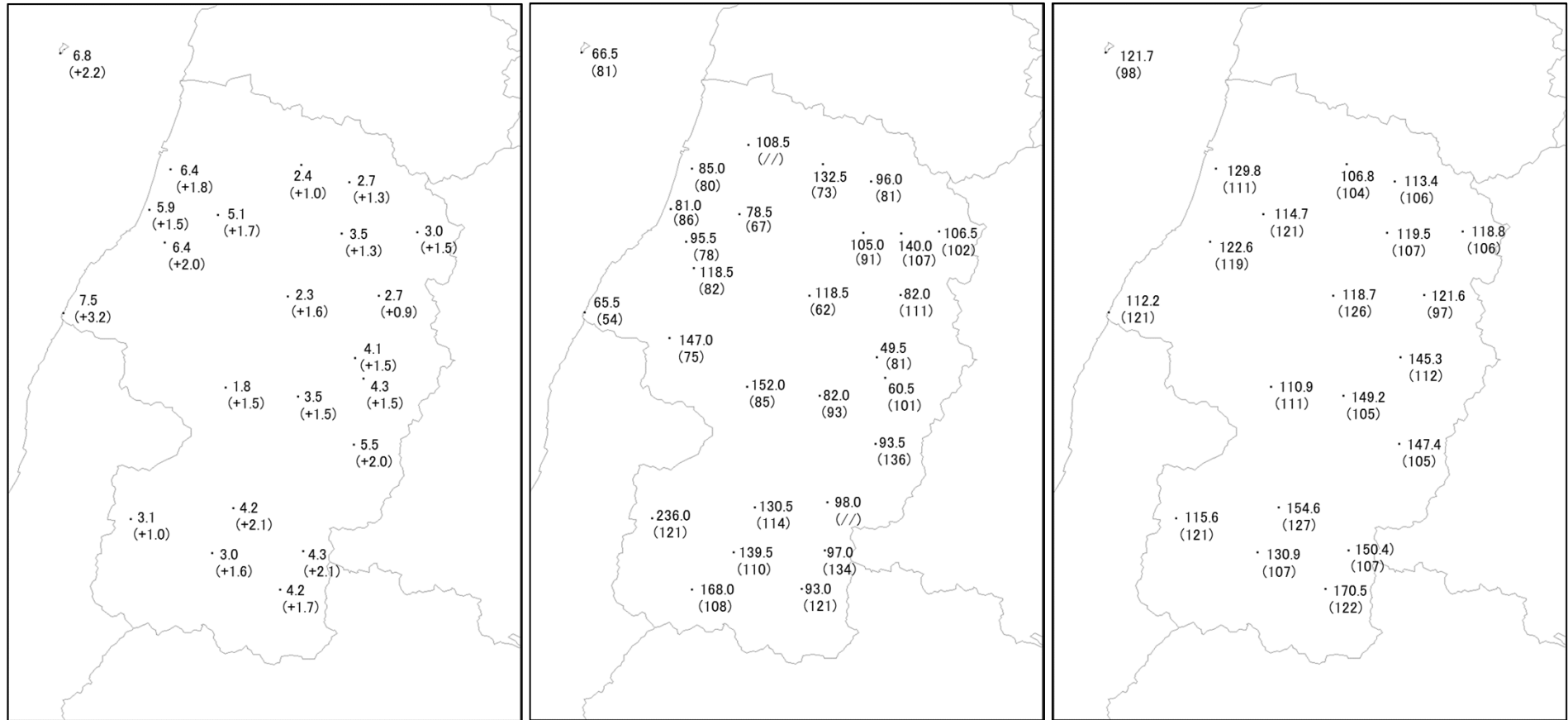
長井



米沢



5 気象分布図 (2019年3月)



平均気温(°C)

降水量(mm)

日照時間(hour)

)は準正常値、]は資料不足値を示す。
 平均気温の()内は平年差(°C)、降水量の()内は平年比(%)、日照時間の()内は平年比(%を示す。
 平年値は1981-2010年の統計による。

6 極値・順位更新（2019年3月）

3月の極値・順位更新

・気象官署及び特別地域気象観測所（山形、酒田、新庄） 3月として第1～3位更新を記載

要素名（単位）	地点名	観測値	順位	観測日	従来の 1位	観測年月日	統計開始
日最大1時間降水量（mm）	酒田	10.5	1	30日	10.0	2009年3月20日	1937年
月平均気温の高い方から（℃）	山形	5.5	3	3月	6.1	2002年3月	1890年
	酒田	6.4	2	3月	6.7	2002年3月	1937年
日最小相対湿度（%）	山形	11 ^{※1}	1	9日	11	2001年3月24日	1950年

・地域気象観測所（山形、新庄、酒田除く） 3月として第1位更新のみ記載（統計期間10年以上を記載）

要素名（単位）	地点名	観測値	順位	観測日	従来の 1位	観測年月日	統計開始
日降水量（mm）	小国	61.0	1	11日	53.0	2003年3月8日	1977年
日最大1時間降水量（mm）	小国	12.5 ^{※1}	1	27日	12.5	2010年3月21日	1977年
	高峰	11.0	1	28日	10.0	2009年3月20日	1977年
月平均気温の高い方から（℃）	飛島	6.8	1	3月	6.4	2008年3月	1979年
	浜中	5.9	1	3月	5.7	2015年3月	2003年
	鼠ヶ関	7.5 ^{※1}	1	3月	7.5	2018年3月	1977年

※1：同じ値（タイ記録）の場合は起日の新しい方を上位とする

7 その他

・3月の月降雪量と月最深積雪

() 内は単位

地点名	月降雪量（積雪差合計）					月最深積雪					
	本年	平年	平年比	階級区分	昨年	本年		平年	平年比	階級区分	昨年
	(c m)	(c m)	(%)		(c m)	(c m)	起日	(c m)	(%)		(c m)
酒田	3	35	9	かなり少ない	0	1	24日	13	8	かなり少ない	0
金山	58)	159	36	かなり少ない	11	79	1日	103	77	少ない	162
狩川	5	77	6	かなり少ない	5	4	24日	42	10	少ない	71
新庄	37	126	29	かなり少ない	6	62	1日	92	67	少ない	142
向町	53	145	37	かなり少ない	13	61	1日	98	62	少ない	156
櫛引	1	84	1	かなり少ない	6	1	24日	41	2	かなり少ない	82
肘折	104	236	44	かなり少ない	19	226	1日	292	77	少ない	351
尾花沢	86	155	55	少ない	6	103	1日	106	97	平年並	180
大井沢	95	216	44	かなり少ない	48)	183	2日	229	80	少ない	264)
左沢	23	85	27	少ない	4	7	14日	50	14	かなり少ない	71
山形	15	57	26	少ない	5	5	14日	24	21	かなり少ない	34
長井	23	120	19	かなり少ない	7	10	1日	73	14	かなり少ない	106
小国	52	173	30	かなり少ない	7	95	1日	135	70	平年並	181
米沢	14	98	14	かなり少ない	7	20	1日	59	34	少ない	105

注) 次の表示の場合 X:欠測) : 準正常値] : 資料不足値 - : 現象なし。

・生物季節観測

種目	現象	平年	2019年	平年との差	2018年	昨年との差	観測した場所
ひばり	初鳴	4月4日	3月12日	23日早い	3月29日	17日早い	山形市西崎
うぐいす	初鳴	4月9日	3月12日	28日早い	3月28日	16日早い	山形市緑町
うめ	開花	4月5日	3月26日	10日早い	3月31日	5日早い	構内 ^{※1}
すいせん	開花	4月14日	3月25日	20日早い	3月30日	5日早い	構内 ^{※1}

※1 : 山形地方気象台敷地内（山形市緑町）